

○ 認可小規模保育施設ぽかぽか つくし園 利用評価表 集計報告 ○ 2025.2.26

保護者番号	職員番号		はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	現在における工夫・状況	今後の方針	
1	1		子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか						
		保護者	12	0	0	0	活動スペースは国の定める基準を十分に確保されています。園児に対して部屋、園庭共に十分な広さがあると保護者からも満足いただけるご意見をいただきました。こども用トイレが一つで混雑する場合もあったが、保育士の促しやタイミングを合わせ回避する場面や、大人用トイレの利用も兼ねた。園庭の広さ、砂場の充実から日々の保育をより活動的に行うことができました。	保育プログラムに添い、間仕切り等有効に活用し活動がより充実できる工夫をしております。こどもにとり、伸び伸び活動できることを前提に、室内遊びの場合は遊びと、こどもの人数により全保育室を使用し、今後もゆったりと過ごす工夫をしていきます。隣接する西宮たんぽぽ、みんなの家との交流を深め、施設を共有できる機会を増やし活動の場を増やしてまいります。	
		回答率	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
		職員	11	2	0	0			
回答率	84.6%	15.4%	0.0%	0.0%					
2	2		職員の配置数や専門性は適切であるか						
		保護者	12	0	0	0	国の定める基準の職員配置基準より多く配置しています。園外保育には保育安全強化としてより安全に1名加算し安全に保育しています。キャリア経験を生かし、さらに園内研修、外部研修、キャリアアップ研修への参加により、より専門性の向上を目指しています。	こども一人ひとりの発達を観察から寄り添う保育が実践できるよう十分な職員体制を整えています。今に満足することなくキャリアを積み重ね専門性を高める様研修への参加を進めてまいります。	
		回答率	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
		職員	13	0	0	0			
回答率	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%					
3	3		設備・備品を適切に備え、安全および、個々に対応した工夫がなされているか						
		保護者	12	0	0	0	安全な環境を整えることを常に考え、安全点検など実施し環境整備向上に努めています。乳児には洗面台の高さが合っていないとご意見いただきましたが、必ず保育士が付き添い安全面には気を付けています。一人ひとりのこどもの発達に応じて都度環境の見直しを行っています。	今後も個別な対応から物的環境を細やかに配慮、工夫を遂行し整えてまいります。	
		回答率	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
		職員	13	0	0	0			
回答率	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%					
4	4		室内のレイアウトにも心を配り、こどもが心地よく過ごせる工夫をしているか						
		保護者	12	0	0	0	明らかに整えられた環境は、こどもだけでなく大人にとっても心地よい環境を根底に、整えています。内玄関にある「季節のテーブル」は羊毛や絹の敷物、木など自然物を手仕事でつくられたあたたかい印象の置物から季節や行事を感じていただくようになっていきます。こども達が思うがままに玩具など取りやすく、片づけやすく工夫から、こどもが持ちやすいような軽い、箱やかご布製の小さな入れ物で種類別に設置しています。	こどもが安心できる環境を整えることで遊びに集中し、遊びこめる環境から心動かし達成感やワクワクできるよう整備してまいります。また、レイアウトは大きく変えるのではなく、発達や、安全から細やかな見直しや確認を行いベストを求めています。	
		回答率	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
		職員	12	1	0	0			
回答率	92.3%	7.7%	0.0%	0.0%					
5	5		こどもの見本となるような、身だしなみ・言葉遣い・立ち居振る舞いができているか						
		保護者	12	0	0	0	職員マニュアル、就業規則規定沿って職員は意識して過ごしています。時には互いに気づきを意見し、助言を受け止めることもあります。外部からお越しになられた方々からは、「とてもこどもに対して職員が柔らかか…」と評価いただきました。	ぽかぽかの理念の中にもあるように、「こども達に真似をされるにふさわしい」とあります。大人の背中をみて多くのことを吸収する子どもにとり、私たちの行動はとても重要な役割です。清潔感がある身だしなみ、丁寧な物の扱い、言葉遣いからも子どもたちに安心を与えるような所作を身につけていけるよう今後も一層職員で取り組んでまいります。	
		回答率	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
		職員	12	1	0	0			
回答率	92.3%	7.7%	0.0%	0.0%					

環境・体制整備

適切な保育の提供	6	11	保育所保育指針に則った活動プログラムが固定化されないよう工夫されているか					保育所保育指針を基に、小規模ならではの細やかな対応を強みに、個々の子どもたちの活動計画を策定しています。年中行事、お誕生会などは独自の活動も多く含まれています。丁寧な準備なども要しますが、子どもにとりましてプロセスが重要とし体験を重ねていくことを大切にしています。	0～2歳の集団での子ども、一人ひとりの個別の子どもを最も優先に最善を年間、月間、週間と、さらに個別、日案に生かすよう努めています。細やかに職員会議などで職員間で共有し保育を遂行しています。
			保護者	12	0	0	0		
回答率			100.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
職員			12	1	0	0			
			回答率	92.3%	7.7%	0.0%	0.0%		
7	心身ともに個々の子どもの成長・発達にあった生活を提供しているか					保護者より、すくすくと成長している子どもに子育ても楽しむことが出来ているなど嬉しいご意見をいただきました。目を見張る成長を見せてくれる0～2歳児。それぞれの家庭、リズムはそれぞれでも、全家庭と園が「子どもを真ん中に」子どもの育ちを一緒に共有出来ることが強みに思います。	家庭との連携を円滑に、きめ細やかな伝達を行い、子ども達にとり心地よいリズムに近づけてまいります。		
	保護者	12	0	0	0				
			回答率	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
保護者への説明等	8	22	重要事項、保育内容の説明、それに伴う保護者負担について丁寧な説明がなされたか					入園前面談、進級面談にて重要事項説明は行っています。毎月のつくし園便りから今月の様子、次月への周知を行っています。個別な対応も送迎時実施しています。	入園時は多くのお話を一度にご説明させていただきため、入園後も必要に応じて適宜、お伝えしていくよう努めていきたいと思ひます。日々の保護者へのコミュニケーションを大切に捉えています、常に努めてまいりたいと思ひます。
			保護者	12	0	0	0		
			回答率	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
			職員	13	0	0	0		
			回答率	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
9	送迎時・連絡ノートなど、日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達や課題について共通理解ができているか					送迎時、連絡ノートにて保育の内容はここに対応しています。家庭での困りごとや、質問なども一緒に共有し考えていきます。子どもの変化も互いに共有することができました。	子どもにとり..を優先とした家庭と園へのつながりを強化することを目的として、今後もコミュニケーションを密に図り連携をすすめてまいります。		
	保護者	12	0	0	0				
	回答率	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%				
	職員	13	0	0	0				
			回答率	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
10	保護者に対して面談や、育児等に関する助言等の支援が行われているか					些細なことでもしっかり受け止めて保護者の支えとなる施設でありたいと願っています。ご意見として、「親としてもつくし園が育児の不安、孤独感をなくしてくれる存在になりました」というお言葉に毎日コツコツとより添えれたかな..と感じています。同時に職員にとりましても一緒に子どもの育ちに関わらせていただいた喜びを感じます。	おこさまの成長を共に喜び、考えいく上、両車輪となってくださる保護者には近い存在であるよう寄り添っていきます。話しやすい環境と、きっかけづくりに努めてまいります。		
	保護者	12	0	0	0				
			回答率	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
11	保護者からの苦情への対応・体制を整備すると共に、保護者に周知・説明し苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか					「重要事項説明書」に苦情窓口担当者を記載していますが、実際利用件数は0件でした。そのため、窓口に意識がなく、また苦情もないことから「どちらでもない」と2件回答されました。	苦情窓口が設置されていることを、折を見て利用がなくても発信してまいります。		
	保護者	10	2	0	1				
	回答率	83.3%	16.7%	0.0%	8.3%				
	職員	13	0	0	0				
			回答率	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		

	12		保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか				「重要事項説明書」に苦情窓口担当者を記載していますが、実際利用件数は0件でした。そのため、窓口を意識がなく、また苦情もないことから「どちらでもない」と2件回答されました。	園側からの情報発信ならびに、保護者の方とのコミュニケーションを深め、登園・降園時、電話、メールなど方法を駆使して、十分な意思疎通が図れるよう継続します。
			保護者	12	0	0		
	13	26	定期的に会報やお便り・ホームページ等で活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を保護者に発信しているか				口頭、連絡ノート、電話連絡、メールにて伝達が適切にされています」とご意見を保護者より回答されました。月に1回「つくし園お便り」の配布。hp保護者ページより保育の様子等も発信。保護者に配布される会報誌「つむぎ」も年2回発行し、当園の活動もご紹介させていただきました。	現状の見直しと改善を行い、保護者限定ページのhpを充実を務めてまいります。また、保護者公式アカウントの設置もすすめ、より敏速に情報をお届けできる仕組みを模索してまいります。
			保護者	11	1	0		
保護者への説明等	14	27	個人情報に十分注意しているか				入園時に「個人情報利用規約書」にてご説明し、hpなどへの掲載についても書面にて了解等いただいております。日頃の会話の中でも個人情報の扱いには十分な配慮を行い、慎重に対応させていただいております。お預かりしています個人情報におきましては鍵つきロッカーに収め、施設にもセキュリティにより防犯システムを導入しております。	今後も、書類関係はもちろん、しっかりと個人情報厳守し、保護者の方々が安心してお話し豊かな関係が築いていけるようしてまいります。
			保護者	12	0	0		
非常時の対応	15	29	緊急時・防犯・感染症マニュアルを策定し必要に応じて保護者に周知・説明されているか				全てにおいて整備されています。年一度の行政監査でも見直しを含め確認済みです。必要に応じて保護者へは個別に対応しています。	マニュアルは整っているものの職員の中には2名どちらでもないという回答がありました。改善には内容の分析が必要と感じています。早急に対応してまいります。職員間でマニュアルに沿って意識を高める機会を計画し、職員間での共有に努めてまいります。避難訓練は月に一度実施しています。
			保護者	12	0	0		
	16	17	医療的ケアが必要な場合、保護者との間で意思疎通が図られているか				入園時には入園前の既往歴、予防接種歴などを書面で細かくお伺いしています。またお預かりするにあたって必要なケアがある場合は担当医からの指示書を基に、保護者の方と話し合いを持っています。投薬に関しても与薬管理表のやり取りをお願いして適切に医療ケアが行えるように実施しています。	与薬のご依頼のあるなしに関わらず、お子さんの体質に関する情報を共有し、さまざまな流行性疾患など、健康に関する情報もできるだけタイムリーに発信していきます。そして今後も与薬の管理には十分な情報の共有と徹底を職員間で図ってまいります。緊急を要する体に纏わる場合の体制は、緊急連絡先へお知らせします。医療ケアが必要で医師より指導がありましたら、医師との面談など速やかに対応できる体制を整えていきます。
			保護者	12	0	0		
満足度	17		こどもは登園を楽しみにしているか				全家庭が「登園を楽しみにしている」との回答いただきました。幼いこどもにとり時には保護者と離れたい場合もあるのは当然です。こどもの気持ちを受け止め、家庭から園への生活と繋げています。お昼間のお家として包み込む環境を準備しています。	登園を楽しみに朝を迎え、園での生活をワクワク楽しみながら登園できるよう保育カリキュラムを進めます。幼いこどもは生活のリズムも大きく活動に影響することから、早寝、早起きの睡眠、食事からも見直し、健康な心と体づくりを根底として、活動の力を培えるよう支援してまいります。
			保護者	12	0	0		
	18		今の保育に満足しているか				多くの保護者より「今の保育に満足」と回答いただきました。「愛情たっぷり」「こどもを大切に」「この園で本当に良かった」「家でできない年中行事の貴重な体験」「目の行き届いた保育」など回答いただきました。	嬉しい回答を力に今後も今に満足せず、向上できるよう努めてまいります。そのためには、集う方々からご意見や気づきも貴重な為、「気づき力」のスキルも深めてまいります。保育の向上のための研修や職員の個々の自己研鑽においても積み重ねてまいります。
			保護者	12	0	0		
			回答率	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

3-A	職員	13	0	0	0	職員会議を定期的に行き、職員間で情報を共有し、より円滑な連携が図れる様にしているか ・月2回の職員会議で情報を共有により円滑に保育を遂行している。	引き続き、定期的な職員会議での情報共有を密にしながら、日頃から報告、連絡、相談を密に図り、円滑に情報共有できる関係性の組織をつくる。
	回答率	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
6	職員	11	2	0	0	業務改善を進めるための目標設定と振り返りに、広く職員が参画しているか 円滑に情報を発信してきましたが、回答では徹底できていないことが伺えた。受け身となり捉えることなく、自ら発信や業務改善に取り組む方も多く自問自答しながらつくし園への取り組みは大きな宝となりより良い保育に繋がっていることは高く評価したい。同時に課題についても分析していきたい。	全ての職員がより環境を向上するために業務改善は必要と捉えています。個別の取り組みは、つ随時相談に応じ、場合によっては法人へつなぐことも可能な状況を全職員へ再度周知していきたい。意見を出しやすい環境は職員会議、ラインワークスなど最大限に活用できる仕組みを徹底していくこと。
	回答率	84.6%	15.4%	0.0%	0.0%		
7	職員	12	1	0	0	保護者等に向け評価表を活用する等により、アンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか 2年に1度実施する評価表を全職員に配布し、結果を真摯に受け止め改善につなげています。	アンケート結果から現状を知り、今後の課題や目標を見つけていけるようしていきます。特に改善が必要なことは、早急に取り組み意識を高く持つよう心掛け業務改善につなげてまいります。
	回答率	92.3%	7.7%	0.0%	0.0%		
8	職員	13	0	0	0	この自己評価の結果を事業所のおたよりやホームページ等で公表しているか 結果はを園児全家庭に紙面で配布し公表しています。Hpにて調査開始以降すべて外部公表しています。	今後も今まで同様対応してまいります。
	回答率	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
9	職員	13	0	0	0	第三者による外部評価を行い、計画結果につなげているか 2022年11月25日度 はりま総合福祉評価センターにて第三者評価を実施。特に評価の高い点として①地域交流 ②小規模の強みを活かした質の高い保育の提供。改善点として①根拠となる規定整備があげられました。	改善点は、マニュアルの整備と、年に一度の定期的な見直しの実施に取り組みました。
	回答率	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
10	職員	13	0	0	0	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか 月2回の職員会議等の中では、つくし園の強みでもある「こどもの観察」に取り組んでいます。観察を通して細部に身体、発達から今のこどもを理解し、育ちを組んで立てることは園生活を支える上で重要になっています。法人全体研修、外部研修、スキルアップ研修等保育士の質の向上を目指しています。	引き続き内部・外部の研修に積極的に参加し、職員のキャリアアップに繋がる目標を定め、保育の質の向上と職員の専門性の学びを継続してまいります。
	回答率	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
12	職員	13	0	0	0	こどもの状況に応じて、年間カリキュラムと集団活動を適宜組み合わせる個別課題を作成しているか 個人別の児童表は、集団・年齢別の年間カリキュラムや、月案・週案・日案との関連性に留意しながら保育に携わることができています。こどものリズムは個々に対応を重んじることも大切に考えます。	個別課題は集団の中であっても一人ひとりに適切な課題となるよう、こどもの観察から見極めて引き続き模索し個別対応してまいります。
	回答率	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		

適切な保育の提供	13	職員	13	0	0	0	当園時間が区々であっても個人別に丁寧に把握したことは朝、申し送りとして周知しています。シフト制である現場はあらかじめの情報周知は申し送りノート、職員ラインワークスの活用。当日の情報は口頭にて必要な事柄は周知するように努めています。	シフトで職員が入れ替わりますが、保育に入る上、必要な事柄は申し送り書だけではなく口頭で伝え周知を行います。主に早番の正職員が担当します。保育内容については天候やこどもの体調により変更ありますが、計画として週案に記載されております。今一度確認周知を行います。
		回答率	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	14	職員	12	1	0	0	最終シフト職員は翌日の保育に必要な情報を伝達することを徹底しています。当日の振り返りを行うが、問題が発生した場合が多く、日常的に行えるようにしていきたい。ここに伝えることはシフト内の職員で共有できている。	開設時間が長い施設で時間確保には問題はあるが、少人数でも振り返り時間の確保を行うよう環境を整えてまいります。引き続き申し送りノートを活用してこどもに関わる全職員が情報共有できるようにしていきます。
		回答率	92.3%	7.7%	0.0%	0.0%		
	15	職員	13	0	0	0	日々の保育に関して正しく記録を取ることを徹底し、保育の見直し・改善につなげているか	
		回答率	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	保育日誌・申し送りノート・睡眠時記録・連絡ノート等を毎日記録し、保育の見直しにつなげています。	正確な記録から保育見直し・改善、5年間保管の書類整備につなげていきます。書き方の統一も重要課題。
	16	職員	13	0	0	0	保育所保育指針に基づいて、地域・および地域の子育て世代にむけた子育て支援事業・園庭開放などを実施しているか	
		回答率	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	子育て支援事業の取り組みから、園庭開放の実施。法人全体では地域交流を基盤とした居場所づくり「みんなの家」を2024年4月開設した。時間の限られた園庭開放後の支援もみんなの家がカバーできる場所となった。有意義な機会の提供が実施されていると職員も実感しています。	引き続き、園庭開放を実施してまいります。地域に根付く施設として子育て中の方が気軽にご利用いただけるよう呼び掛け受け入れてまいります。法人運営のみんなの家も2年目として2025年度、集い場として発展していくよう企画、運営していくことが課題。
関係機関や保護者との連携	18	職員	13	0	0	0	他園へ移行する場合、それまでの保育内容等の情報を提供しているか	
		回答率	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	保護者から希望があれば提供し、円滑な転園に向けて協力してまいります。	新年度も引き続き、お声掛けをし保護者の希望があれば他園にスムーズに登園できるよう引き継ぎ文書を提供してきます。
	19	職員	13	0	0	0	医療機関・行政等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	
		回答率	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	嘱託医には、内科年2回、歯科年1回の健康診断を受診しており、気になることがあれば相談しています。市担当課には、保健師・支援員を通してこどもの発達を専門的に見ていただいています。	引き続き市担当課にも積極的に働きかけ、助言を受けられるようにしてまいります。また、法人内である西宮たんぼの専門職員、機能訓練師などにも関わりを増やしより多くの方々の見解を学んでいけるようすすめてまいります
保護者への説明責任	21	職員	13	0	0	0	健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発をおこなっているか	
		回答率	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	おたより等のトピックスとして、話題の提供をする他、連絡帳や送迎時にも折に触れ情報の提供をしています。	引き続き、おたより等で情報の発信をしていくと同時に相談を受けた時に、正確な情報を提供できるように、知識を広げて必要な場合には啓発も行います。そしてコミュニケーションから、保育の専門性を糧に保護者対応をしてまいります。
	23	職員	13	0	0	0	家庭訪問・個人懇談等を適宜設定し、保護者からの子育ての悩み・相談の適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	
		回答率	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	希望者を対象に家庭訪問を行っています。年度末には個人懇談を実施。保護者から希望があれば随時、懇談の機会を設けて相談に応じています。	引き続き、個人懇談を実施し、臨時的懇談に関しては、保護者やこどもの様子を見ながら、適切に行ってまいります。気軽に相談出来る環境づくりも大切にします。

等											
24	職員	12	1	0	0	年2回保護者会、夏祭り、クリスマス会、火を囲む会を開催し保護者親睦に繋がりました。保護者の集いを今年度は西宮たんぼぼと合同で6月、2月開催しました。保護者同士の交流には大きく貢献できたように感じます。	交流から保護者同士がお互いを知っていただく機会を増やし、職員、保護者の輪を広げる環境となるように継続して続けてまいります。				
	回答率	92.3%	7.7%	0.0%	0.0%						
28	職員	13	0	0	0	地域開放行事、ひだまり親子たんけん、法人行事など実施しました。	地域、近隣に恵まれた環境の基、保育が遂行できることに感謝しています。地域からもこの施設が必要と共存できるよう職員で積み重ねていく所存です。法人会報誌の配布、講座案内、法人行事招待など行ってまいります。				
	回答率	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%						
30	職員	13	0	0	0	あらゆる想定を設定し、月に1度避難訓練を実施しています。今年度は「救命救急」をテーマに西宮消防署から講師を招き開催しました。BCPを活用した非常時訓練も実施。	引き続き、様々な災害を想定した訓練を子どもたちと一緒にいき、緊急時に備えていきます。また、報告書を作成し、課題を見つけ、見直し、より実践的な避難計画を策定してまいります。BCPの実践訓練も定期的に実施が必要。				
	回答率	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%						
31	職員	13	0	0	0	現在は連絡網は作成しておりません。緊急の場合は、園より一斉メールで対応しています。現在の対応で問題ない状態です。	個人情報の漏えいに繋がらないように留意しながら緊急時に有効な連絡が円滑に敏速に伝わるよう、保護者の協力により行ってまいります。				
	回答率	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%						
32	職員	13	0	0	0	西宮市から配布されているリーフレットをリビングとスタッフルームに配置して常時閲覧できるようにしています。セルフチェックシートを用いて自己分析も取り組みました。	職員会議では定期的に「虐待」「人権」について職員が学ぶ時間を確保を継続してまいります。職員個人が取り組む虐待セルフチェックシートの活用し自身の振り返りから園全体への共有に繋げています。				
	回答率	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%						
33	職員	13	0	0	0	対象児の保護者には、丁寧に説明をして医師の診断を受けていただき、指示書・管理指導書を提出していただき、それに基づいた対応をしています。	個別対応を行い、アレルギーが心配ない子どもでも、給食等変化ないか、常に観察を行っていきます。				
	回答率	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%						
34	職員	13	0	0	0	ヒヤリハットを記録し提出が多いことは、大きな事故防止につながっています。職員会議で起こった事例を共有することも実施しました。第三者評価、市監査におきましても多くの記録が残されていることは高い評価と助言いただきました。	引き続き、小さな気づきを得て事故防止に努めてまいります。全職員で取り組み、より多くの目で見張ることを大切に、大きな事故を起こさないためにもヒヤリハットを見つけ出すよう努め、事案を意見交換しやすい環境を整えたいと思います。				
	回答率	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%						

